

第3期岩出市まち・ひと・しごと創生総合戦略

○第3期岩出市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定の趣旨

本市では、平成28年3月に「岩出市まち・ひと・しごと創生総合戦略」、令和3年3月に「第3次岩出市長期総合計画」と一体的な計画として「第2期岩出市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、「岩出市人口ビジョン」の目標を段階的に達成するため、人口減少の歯止めや、本市の活力の維持・向上を図る取組を展開してきました。

国においては、社会情勢が大きく変化する中、デジタルの力を活用して地方創生の取組を加速化・深化させるため、令和4年12月に「デジタル田園都市国家構想総合戦略」を策定しました。その後、令和7年6月に、「地方創生2.0基本構想」が閣議決定され、「地方創生」が開始されてからの10年間の成果と反省を踏まえ、今後10年間を見据えた「地方創生2.0」の方向性を提示されました。「デジタル田園都市国家構想総合戦略」は変更され、「地方創生に関する総合戦略～これまでの地方創生の取組のフォローアップと推進戦略～」が令和7年12月23日に策定されました。

本市においても、「第2期岩出市まち・ひと・しごと創生総合戦略」が期間満了となることに伴い、国の総合戦略等を参酌しながら、人口減少の抑制と地方創生に向けた切れ目のない取組を進めていくため、「第3期岩出市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定します。

○評価・検証

総合戦略の実施においては、各施策の効果や成果を総合的に検証するために、基本戦略や施策には「数値目標」及び「重要業績評価指標（KPI）」を設定し、本市における地方創生の推進を図るため、施策効果やKPIについて、外部有識者による検証等を実施します。

○総合戦略の目標

本市では、人口減少の抑制を図るため、これまで積み重ねてきたまちづくりをさらに発展させ、人口減少時代に対応した魅力ある岩出市づくりを基本に「活力あふれるまち ふれあいのまち」の実現を目指します。以上のことを踏まえて、本市の総合戦略における基本戦略とその数値目標を以下の4つとします。

基本戦略

1

人が集う、魅力あるまち

数値目標 平均転入者数（5年間） 令和6年度1,873人 → 令和12年度1,880人

基本戦略

2

子育てしやすいまち

数値目標 出生数 → 5年間で1,900人

基本戦略

3

安全・安心で住環境の良いまち

数値目標 平均転出者数（5年間） 令和6年度1,750人 → 令和12年度1,740人

基本戦略

4

産業振興による活力あるまち

数値目標 商工会会員数 令和6年度664事業所 → 令和12年度735事業所